

## グループ種目

# グループドッジパス



## チャレンジの仕方

- グループは4人以上で行う。
- グループ(またはクラス)を2つに分け、5mはなれた2本の線の外側に1列に並ぶ。  
線の外側から、3分間パスをし、全員で何回パスできたか数える。
- パスしたあとは次の人と交代し、列の一番最後に並ぶ。同じ人が続けて2回パスすることはできない。
- 投げるときは線の外側から投げ、線をふんだ時は数えない。
- パスされたボールは、必ずキャッチしてから投げ返し、はじいたりトスしたりしてはいけない。
- とどかない時や方向の違ったボールは取りに行き、元の場所にもどってから投げる。  
(この場合も回数に入れてよい。また、バウンドしてからとどいたパスも回数に数えてよい。なお、低学年はころがしパスでもよい。)
- ボールはドッジボールを使う。(号数は自由。)